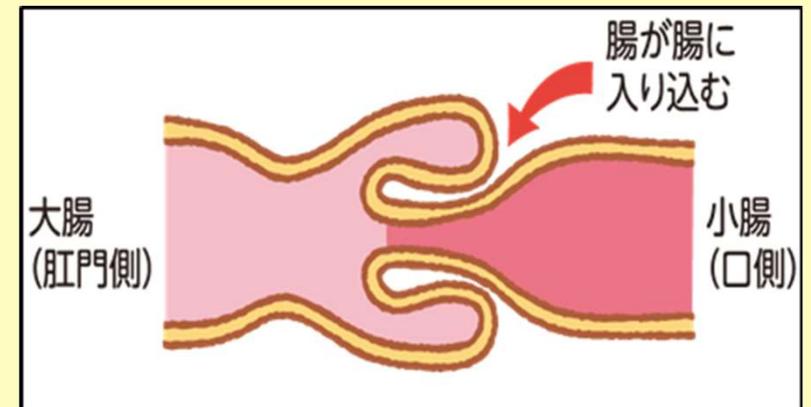


ロタウイルスワクチンの予防接種を受けた後の注意事項

1. 予防接種を受けたあと30分間は安静にしていただき、接種医療機関でお子さまの様子を観察するか、医師とすぐに連絡をとれるようにしておきましょう。接種後に非常にまれですが、アナフィラキシー(皮膚のかゆみ、じんましん、息苦しい、動悸、意識の低下など)がおこることがあります。
2. 接種後は健康状態によく気をつけてください。体調の変化、異常を感じた場合は、医師の診察を受けてください。腸重積症※と思われる症状(お腹の痛みのため激しく泣く・機嫌が悪いなどが周期的にみられる、さらにお腹がはる、ぐったりする、顔色が悪い、血便がみられる、嘔吐をくりかえすなど)があらわれた場合は、すぐに医師の診察を受けてください。



※腸重積症とは、腸が腸に入り込み閉塞状態になることです(上図)。0歳児の場合、ロタウイルスワクチンを接種しなくても起こる病気で、もともと、生後3~4か月くらいから月齢が上がるにつれて多くなります。

3. 接種を受けた乳児の便の中に、ワクチンに入っているウイルスが含まれることがあるため、ワクチン接種後2週間ほどはおむつ交換等の後にはいつもより丁寧に手を洗ってください。
4. 接種スケジュール及び接種間隔等につきましては、医師とよくご相談ください。